

第五回 阪大建築構造研究会のご案内

■主 旨

本研究会は、建築構造に関係する方々に吹田キャンパスにお集り頂き、大学と社会、大学と企業、人と人のより一層の連携を深めることを目的とし、本年度で第五回目の開催となります。研究会では、今井克彦元教授によるご講演、卒業生・修了生による講演ならびに構造系各研究室の研究紹介を予定しています。また懇親会では、親睦を深めて頂くとともに、諸先輩方と学生との語らいの場をもちたいと考えています。多くの皆さまにご出席して頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

主 催：建築工学部門構造系研究室

日 時：2013年11月9日（土）13:00～16:50 懇親会：17:00～19:00

会 場：研究会 大阪大学吹田キャンパス・U2棟311室

懇親会 吹田キャンパス内ファミリー

参加費：研究会 無料 懇親会費 3,000円

■プログラム （*実験施設は、随時見学できます。）

第1部（司会：向出）

13:00～13:05 開会の挨拶 多田 元英（教授：第六領域）

領域紹介

13:05～13:15 建築地震地盤学（第一）領域 宮本 裕司（教授：第一領域）

13:15～13:25 コンクリート系構造学（第二）領域 倉本 洋（教授：第二領域）

13:25～13:35 鉄骨系構造学（第六）領域 多田 元英（教授：第六領域）

特別講演

13:40～14:20 間伐材による立体トラスの開発について 今井 克彦（大阪大学元教授）
（材料特性、接合部の力学特性及び製造について）

14:20～15:00 高さ300m あべのハルクスの構造設計 九嶋 壮一郎
（'99卒・'01修、竹中工務店）

————— 休憩（15分） —————

第2部（司会：柏）

研究報告

15:15～15:35 極大地震時における免震建物の擁壁衝突時の応答低減に関する研究 奥中 良佑（M2：第一領域）

15:35～15:55 長周期地震動を受ける20層RC造フレーム地震応答解析 豊田 真士（M2：第二領域）

15:55～16:15 水平荷重作用時の鋼構造骨組中の柱の座屈長さ 高田 明伸（D3：第六領域）

16:25～16:45 高強度・極厚鋼板における高力ボルト接合に関する話 桑原 進（准教授：第六領域）

16:45～16:50 閉会の辞 宮本 裕司（教授：第一領域）

————— 移動（10分） —————

懇親会（司会：吉村）

17:00～17:05 挨拶 倉本 洋（教授：第二領域）

17:05～19:00 歓談